

森山大道写真展 北海道〈最終章〉

DAIDO MORIYAMA Exhibition HOKKAIDO the Last Chapter



札幌 1978 年 Photo: DAIDO MORIYAMA

2011.2.6 (日) - 5.8 (日)

【開館時間】 9:45～17:00 (入館は 16:30 まで)

【休館日】 月曜日および 3/22(火)

※ただし 3/21(月)、5/2(月) は開館

【観覧料】 一般 700(560) 円、高校・大学生 350(280) 円、小・中学生 150(120) 円

※()内は前売および20名以上の団体

※65歳以上の方は当日料金が560(450)円になります。

敬老手帳等年齢のわかるものをご提示ください。

※障がい者手帳をお持ちの方は、ご本人と付添いの方1名が無料になります。

※札幌芸術の森野外美術館とのお得な共通券もあります(当日券のみ)。

※札幌彫刻美術館の半券ご提示により、団体料金でご観覧いただけます。

※森山大道写真展「ブエノスアイレス/サンパウロ」(2011.2.11-5.15 札幌宮の森美術館)
の半券ご提示により、団体料金でご観覧いただけます。

再割 2回目以降の本展ご来場の際は、下記料金でご覧いただけます。
サイワリ 一般 300円、高校・大学生 200円、小学生 100円 ※要前回使用観覧券

【前売券取扱所】(販売期間：1/11～2/5)

札幌芸術の森美術館、大丸ブレイガイド(大丸藤井セントラル)、4 プラブレイガイド、道新ブレイガイド、
オーク画材、札幌市民ギャラリー、札幌市教育文化会館

主催：札幌芸術の森美術館(札幌市芸術文化財団)、北海道新聞社

協力：札幌宮の森美術館(NPO法人 CAPSS)、一般財団法人 森山大道写真財団

後援：札幌市、北海道教育委員会、札幌市教育委員会

札幌芸術の森美術館
Sapporo Art Museum



[上]札幌 1978年 [下左]石狩 2010年 [下右]札幌 2010年 Photo: DAIDO MORIYAMA

森山大道写真展 北海道〈最終章〉

僕は北海道が好きだ、などというよりも、僕にとって北海道はおそらく終生変わることのない〈我が愛〉なのである。

森山大道「犬の記憶」より

1963年にフリーの写真家としてデビューし、「アレ、ブレ、ボケ」と形容される独自の表現で日本の写真界に大きなインパクトを与えた森山大道。『写真よさようなら』（1972年）の発表後、長いスランプに陥った森山が「写真を撮る日々をとり戻す」ために青函連絡船で北海道へ渡ったのは、1978年の初夏のことでした。札幌を拠点に道内各地を旅し、ひたすらにシャッターを切り続けた3ヶ月間。しかし撮影された250本ものフィルムのほとんどは現像されることなく、長い眠りについていました。

本展では、それらの膨大なフィルムの中から選び出されたモノクロ写真と、新たに北海道各地で撮影されたカラー写真合わせて約350点を一堂に展示。2009年から北海道各地を巡回してきた「序章」「第2章/展開」を経た「北海道」シリーズの集大成として、迫力の展示空間を構成します。

森山が一瞬ごとに切り取った「北海道」の断片。その膨大な「記録」があなたの「記憶」を呼び起こします。

森山大道 Daido MORIYAMA

1938年大阪生まれ。岩宮武二、細江英公のアシスタントを経て、'63年にフリーのカメラマンとなる。'67年日本写真批評家協会賞新人賞を受賞。『にっぽん劇場写真帖』（'68）、『写真よさようなら』（'72）、『狩人』（同）、『光と影』（'82）、『Daido hysteric』（'93）など写真集多数。'83年日本写真協会年度賞受賞。海外ではサンフランシスコ近代美術館（'99）、メトロポリタン美術館（'99 ニューヨーク）、カルティエ財団現代美術館（'03 パリ）、アンダルシア現代美術館（'07 セビリア）などで個展開催。'03年鳥根県立美術館で個展開催（北海道立釧路芸術館、川崎市市民ミュージアムを巡回）。同年毎日芸術賞受賞。'04年ドイツ写真家協会賞、日本写真家協会作家賞受賞。'06年より北海道教育大学特任教授（〜'10）。'07年、札幌宮の森美術館で個展開催。'08年写真集『北海道』が写真の会賞受賞。同年東京都写真美術館で回顧展および新作展を開催。'09年「森山大道写真展 北海道（序章）」を札幌宮の森美術館、夕張市美術館、アルテピアッツァ美唄、札幌パルコで開催。同年写真集『NORTHERN』発表。'10年「森山大道写真展 北海道—第2章/展開」を東川文化ギャラリー、札幌宮の森美術館、小樽運河プラザ、市立小樽文学館、札幌パルコで開催。同年写真集『NORTHERN 2』発表。2011年には国立国際美術館（大阪）で大規模な展覧会が予定されている。

森山大道写真展「ブエノスアイレス / サンパウロ」

2011年2月11日（金）— 5月15日（日）
札幌宮の森美術館

札幌市中央区宮の森2条11丁目2-1 宮の森ミュージアムガーデン内
電話 011-612-3562 <http://www.miyanomori-art.jp>

【開館時間】 11:00〜19:00（入館は18:30まで）

【休館日】 火曜日（ただし5/3は開館）

【入館料】 一般 500円、高校・大学生 400円、中学生以下無料

※上記展覧会に「北海道（最終章）」のチケット半券をお持ちいただくと、森山大道スペシャルオリジナルポストカードがプレゼントされます。

◎【芸森〜宮の森 アート&グルメ・バスツアー】

ふたつの森山大道展とグルメを楽しむバスツアー。

実施日：2/11（金）、2/20（日）、3/6（日） ※要予約。詳細は宮の森美術館ホームページまたは電話にて。

主催 札幌宮の森美術館（NPO法人 CAPSS）



Photo: DAIDO MORIYAMA

関連イベント

■アーティスト・トーク 森山大道

日時：2011年2月6日（日）14:00〜15:00 会場：札幌芸術の森美術館 展示室

※予約不要、要当日有効観覧券

■対談 森山大道 × 伊藤隆介（映像作家 / 美術作家）

日時：2011年3月19日（土）14:00〜15:00 会場：札幌芸術の森美術館 展示室

※予約不要、要当日有効観覧券

■ワークショップ

ゴールデンウィーク中、展覧会にちなんでワークショップを開催します。

※詳細は当館ホームページ [<http://www.mocas.jp>] でお知らせします。

■同時開催 札幌芸術の森美術館コレクション選 伊藤正

2011年2月6日（日）— 5月8日（日）【会場】札幌芸術の森美術館B展示室 【入場料】 無料

■次回展覧会

竹岡羊子展 2011年5月14日（土）— 7月3日（日）会期中無休

【アクセス】

●地下鉄・バスをご利用の場合

地下鉄南北線「真駒内」駅バス2番のりばから中央バス

乗車、「芸術の森入口」下車（約14分）。

※2番のりば発のバスはすべて「芸術の森入口」に停

ります。

※バスは、15〜20分間隔で運行しています。

●お車で越しの場合

札幌市内中心部から国道453線を支笏湖方向に南下

（約30分）。

駐車料金：1車両1回につき 普通車500円、大型車

1,200円

※6枚綴り1,000円のお得な回数券を駐車場料金所、美

術館で販売しています。



札幌芸術の森美術館
Sapporo Art Museum

札幌市南区芸術の森2丁目75番地
TEL 011-591-0090 <http://www.mocas.jp>